

○変更契約報告(3月分)

1	白石島ヘリポート整備工事
2	建設ストックヤードその2整備工事
3	湛江漁港物揚場その2保全工事
4	尾坂川8号橋橋梁災害復旧工事
5	平新池土砂撤去工事
6	尾坂川27号橋補修(補強)工事
7	市道関戸67号下前田杉之花線他2線道路改良工事
8	伏越港駐車場測量設計業務
9	橋梁定期点検業務
10	新池改修工事
11	伏越港駐車場高潮対策調査設計業務
12	市道大島中119号後ヶ市川手線道路改良工事
13	小田川3号橋橋梁災害復旧工事
14	市道神島177号東村平山他1線道路改良工事
15	市道大河99号当摩中当摩他1線測量設計業務
16	中央小学校屋内運動場トイレ改修工事

17	旗涯地排水路測量設計業務
18	美の浜2号水路改修工事
19	市道新賀227号金黒みの越線測量調査設計業務
20	市道西大島328号鳥ノ江沖根ノ尾線測量設計業務
21	市道東大戸225号西ノ池大山線道路改良工事
22	市営住宅一番町団地C-2棟外部改修工事
23	市道西大島102号宮ノ端線道路改良工事
24	市道大宜33号寺ノ前線道路舗装工事
25	舗装補修調査設計その2業務
26	笠岡市道路台帳補正業務
27	舗装補修調査設計業務
28	市道大宜73号本谷岩崎線道路改良工事
29	市道助実追分線道路改良工事
30	市道東大戸220号田淵才崎線測量設計業務
31	市道茂平148号長瀬咎無線測量設計業務
32	有江排水路改修工事
33	高島漁港防波堤3実施設計業務

34	敬愛園サービス棟2階トイレ改修工事
35	天神川河川改修工事
36	山城川河川改修工事
37	市道用之江大迫線道路改良工事
38	富岡15号橋補修(補強)工事
39	市道小平井12号坂竹皿池尻線道路改良工事
40	平谷川河川改修工事
41	金崎大橋補修(補強)その2工事
42	市道走出214号栗山井立線道路改良工事
43	旗漕地川河川改修工事
44	市道神島149号線道路改良工事
45	市道当辺線道路改良工事
46	市道走出119号北大門浅香線道路改良工事
47	市道尾坂87号八重垣仁後谷線測量設計業務
48	市道吉田91号池尻大塚線地質調査解析業務
49	鳥ノ江川測量設計業務
50	市道神島外浦線測量設計業務

51	市道用之江84号線道路改良工事
52	行長池廃止工事
53	市道大島中119号後ヶ市川手線道路改良工事
54	尾坂川3号橋橋梁災害復旧工事
55	市道茂平148号長瀬谷無線軟弱地盤解析業務
56	用之江川河川改修工事
57	切子川河川改修工事
58	笠岡市住宅マスタープラン見直し及び笠岡市公営住宅等長寿命化計画見直し業務
59	東吉原排水路改修工事
60	子カイ下排水路改修工事
61	笠岡市老人福祉センター外壁劣化修繕工事
62	旧北川分団第1部消防機庫解体工事
63	笠岡市消防団大島分団第1部消防機庫建設に伴う造成工事
64	笠岡市民会館非常用蓄電池設備改修工事
65	白石島港待合所整備工事
66	白石島港待合所整備に伴う機械設備工事
67	白石島港待合所整備に伴う電気設備工事

68	中央小学校屋内運動場トイレ改修に伴う設備工事
69	笠岡小学校ブロック塀改修実施設計業務
70	貫閑講堂耐震診断及び劣化調査業務
71	旭が丘市有地内階段撤去工事

変更契約報告書

1 工 事 名	白石島ヘリポート整備工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(有)大島組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島字夏目4856番12		
5 工 種	ほ装		
6 工 事 内 容 (概 要)	ヘリポート整備工事 コンクリート舗装 A=324m ²		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,910,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,932,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月15日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	準備費に関わる処分量が増加したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	建設ストックヤードその2整備工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	カプト南町 外	地内
3 契 約 者	(株)田之上建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市入江43番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	土のう工 撤去 4000袋(変更前 3000袋)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,048,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,433,000		
9 当 初 の 工 期	令和2年1月24日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	処分工について、現地精査の結果、処分量が当初計画より多かったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	湛江漁港物揚場その2保全工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	六島	地内
3 契 約 者	(有)大島組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島字夏目4856番12		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	階段工 L=29.0(39.5)m エプロン工 L=29.0(-)m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥11,385,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥13,090,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年8月27日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	当初の計画では、階段部の打ち替えとしていたが、階段部を取り壊したところ、エプロンの下部が沈下により空洞化していたため、エプロン部の打ち換えが必要となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	尾坂川8号橋橋梁災害復旧工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	甲 弩	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸3518番地1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁災害復旧工事 L=18.5m W=2.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,503,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,224,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年11月22日	～	令和2年3月25日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	仮設道路の設置について、当初の計画では標準断面で約70mとしていたが、現地調査により現況地盤の形状を考慮したところ、中洲を利用できるため仮設道路の延長を減とするため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	平新池土砂撤去工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	岡市東大戸3518番地1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	浚渫工 V=- (500)m ³ 地盤改良工 A=805(-)m ² ()は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,185,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,471,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年11月29日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	地盤改良工について、浚渫土を現場内で処理する場所の確保を先に行う必要があるため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	尾坂川27号橋補修(補強)工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	関戸	地内
3 契 約 者	大都建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市関戸1437番地の1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁保全工事 L=11.0m W=3.9m 断面修復工 V=0.62m ³ (0.59m ³) 表面保護工 A=55.8m ² (50.0m ²) ※ ()は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,026,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,224,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月20日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果、前回点検時より損傷が悪化していた箇所が見受けられたため、施工数量に異同が生じたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道関戸67号下前田杉之花線他2線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	関戸	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=47.8m(変更前 35.6m) W=4.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,300,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,938,000		
9 当 初 の 工 期	令和2年1月10日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	入札差金等残事業費をもって、事業促進を図るため施工延長を追加したため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	伏越港駐車場測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 2点 横断測量 L=0.009km (L=0.005km) 現地測量 A=0.004km2 (A=0.002km2) ※()内は変更前 設計業務 設計計画 1式 附帯工検討 1式 実施設計 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,390,000		
8 変更後の契約金額	¥5,676,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年7月19日	～	令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年7月19日	～	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	現地踏査, 打合せ協議により, 現地測量及び横断測量の範囲を変更する必要が生じたため, 測量範囲, 数量が増となったため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁定期点検業務
2 業 務 位 置	笠岡市 山口 外 地内
3 契 約 者	日本インフラマネジメント(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区田益1388番地の7
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 (概 要)	橋梁点検 N=27橋 数量総括表の作成 N=4橋(3橋) 概算数量算出 N=0橋(3橋) ※ ()は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,765,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,886,000
9 当 初 の 期 間	令和元年7月22日 ~ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年7月22日 ~ 令和2年3月31日
11 変 更 理 由	点検結果に基づき、詳細設計が必要な橋梁が増えたため数量計算総括表の作成が増となり、また、点検の結果、鋼橋に有害物質が含まれていないか確認する必要が出たため塗膜調査を追加したため。

変更契約報告書

1 工 事 名	新池改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	ため池改修 1式 堤体工 L=60.6(54.2)m ()内は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥10,208,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥11,242,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年11月1日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	草刈り後に現地調査をしたところ、既設石積みの崩壊や土留めコンクリートにもひび割れ等を確認したため、張りコンクリートの根継ぎ工を新規に計上するため。		

變更契約報告書

1 業 務 名	伏越港駐車場高潮対策調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 笠岡 地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号
5 業 種	土木コンサル
6 業 務 内 容 (概 要)	調査解析業務 機械ボーリング (1箇所) 土質試験 (1式) 総合解析 (1式) ※()内は変更前 設計業務 設計計画 1式(1式) 嵩上げ検討 (1式) 陸閘細部設計 1式(-)
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,950,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,873,000
9 当 初 の 期 間	令和元年7月19日 ～ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年7月19日 ～ 令和2年3月31日
11 変 更 理 由	岡山県との協議により、胸壁にて高潮対策を行うことになったため、既設護岸の安定計算や土質調査が不要となり、また、それに伴い、出入口に陸閘を設置する必要が生じたため、陸閘の詳細設計を追加計上するため。

変更契約報告書

1 工 事 名	市道大島中119号後ヶ市川手線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	(株)グリーン		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市関戸773番地1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=60.0m W=6.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥10,868,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月7日	～	令和2年3月13日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年10月7日	～	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	本工事の施工に支障となるNTT柱の移設工事が、当初は2月下旬に電柱撤去する予定でしたが、電柱撤去時期が3月上旬頃となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	小田川3号橋橋梁災害復旧工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	甲弩	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸743番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋脚工 N=1箇所		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,796,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,138,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月6日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	床掘工において、当初は土留めをせず、安定勾配で施工する計画であったが、現地を床掘したところ砂質系地盤であり所定の深さまで床掘できないため鋼矢板での土留めに変更するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道神島177号東村平山他1線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	神島	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=40.0m W=6.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,860,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,530,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月13日	～	令和2年3月25日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	当初、現道の擁壁を取り壊す計画であったが、路肩が崩壊する恐れがあるため擁壁の取り壊しを減とし、また、交通誘導員を配置し施工を行う予定だったが、施工ヤードが確保できたため交通誘導員が減となったため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道大河99号当摩中当摩他1線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	大河	地内
3 契 約 者	(株)山陽KSC		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南53番7		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 設計業務 路線測量 L=40m 道路詳細設計 L=40m 用地測量 A=2370m ²		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,243,000		
8 変更後の契約金額	—		
9 当 初 の 期 間	令和元年12月6日	～	令和2年3月13日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年12月6日	～	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	地元地権者との道路の線形に対しての協議に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	中央小学校屋内運動場トイレ改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	八番町	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地		
5 工 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建て 延べ床面積 887.11m ² 解体工事 一式 建築工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,304,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,523,000		
9 当 初 の 工 期	令和2年1月30日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	衛生器具, トイレブース取付のための下地補強の見直し等のため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	旗涯地排水路測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	(株)エスペック		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜826番地の8		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量設計業務 基準点測量 N=2点 現地測量 A=500(800)㎡ 路線測量 L=35(40)m 用地測量 A=1,700(1,400)㎡ 設計業務 河川詳細設計 L=35(40)m ※()内は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,980,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,013,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年10月4日	～	令和2年1月31日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年10月4日	～	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	測量設計の実施の結果、当初見込んでいた用地測量の数量に増が生じたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	美の浜2号水路改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	美の浜	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸3518番地1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	水路改修工 施工延長 L=43.8(変更前43.9)m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥20,999,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥22,517,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年8月9日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	地元協議の結果、家屋事後調査において対象物件のうち1件が辞退されたため、家屋事後調査の数量を減とし、また、現地精査したところ、スパン56付近において湧水が発生していることが判明したため、止水工を新規に計上し、さらに、潮汐の影響により水路内に土砂が逆流したため、堆積土砂の撤去及び運搬費を新規に計上するため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道新賀227号金黒みの越線測量調査設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	新賀	地内
3 契 約 者	(株)荒谷建設コンサルタント岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区辰巳20-109		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=2点 現地測量 A=3,000m ² 路線測量 L=90m	設計業務 法面工 N=1式 地質測量 土質ボーリング N=2本	地質業務(解析) 解析業務 N=1業務
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,580,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,953,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年10月25日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	地質調査について、ボーリング掘削長及び土質試験を実施に合わせ変更し、また、ボーリング機材の運搬について、地元協議の結果、モノレール運搬からクローラ運搬に変更するため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道西大島328号島ノ江沖根ノ尾線測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 西大島 地内
3 契 約 者	(株)山陽KSC
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南53番7
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=0点(2点) 現地測量 A=600㎡(300㎡) 路線測量 L=20m(10m) 用地測量 A=200㎡(100㎡) 設計業務 道路詳細設計 L=20m(10m) W=5m ※ ()は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥671,000
8 変更後の契約金額	¥572,000
9 当 初 の 期 間	令和元年10月4日 ~ 令和2年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	用地測量について、当初は一部取得で計画していたが全筆取得となったため分筆に係る項目を減とし、4級基準点について、H27年度の島ノ江川支流測量設計業務で設置した基準点が使用出来たため減とするため。

変更契約報告書

1 工 事 名	市道東大戸225号西ノ池大山線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸3518番地1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=42.0m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,217,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥10,681,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年11月21日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	当初計画では、発生土を流用土として使用する計画であったが、掘削したところ粘性土であり流用土としては不適合であったため処分し、不足分は購入土(改良土)に変更し、また、表土を草混じり土として処分したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市営住宅一番町団地C-2棟外部改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	一番町	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6		
5 工 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	防水改修工事 一式, 外壁劣化改修工事 一式, 塗装改修工事 一式, 防鳥ネット改修工事 一式, 雑工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥42,900,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥46,519,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月4日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	劣化改修工事の実績による増額及びバルコニー手摺柱脚部の腐食による追加補修を行い、また、既設劣化のため、竖樋の掴み金物、換気パイプガラリ、PDスクリーン、階段室照明の取替え等を行うため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道西大島102号宮ノ端線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	西大島	地内
3 契 約 者	中国興業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島4226番地3		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=65.5m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,578,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,028,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年11月14日	～	令和2年3月25日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	2号管渠について設置後の水路高と現況水路高との高低差により、すり付けが困難であり、次年度に施工するため減とし、また、水路設置箇所底部に既設の擁壁が埋まっており、施工の支障となるため構造物取壊し処分が増となり、さらに、当初予定していた交通誘導員の人数が減となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道大宜33号寺ノ前線道路舗装工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大宜	地内
3 契 約 者	中国興業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島4226番地3		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路舗装工事 L=154.0m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,839,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,928,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月18日	～	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年10月18日	～	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	現地測量の結果、拡幅部の舗装面積が増え、また、擁壁が高く、ガードレール設置基準高さを超えており、新規にガードレールを設置したため増となり、さらに、小学校からの要望により、本路線を通学路に指定するため、歩行者の安全を確保出来るグリーンベルトを設置したため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	舗装補修調査設計その2業務						
2 業 務 位 置	笠岡市 東大戸 外 地内						
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所						
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号						
5 業 種	その他						
6 業 務 内 容 (概 要)	<table><tr><td>一般調査業務</td><td>解析等調査業務</td></tr><tr><td>・FWD調査 N=32点(26点)</td><td>・データ解析 N=32箇所(26箇所)</td></tr><tr><td>・小口径ボーリング N=6箇所</td><td>・断面検討 N=5箇所 ※ () は変更前</td></tr></table>	一般調査業務	解析等調査業務	・FWD調査 N=32点(26点)	・データ解析 N=32箇所(26箇所)	・小口径ボーリング N=6箇所	・断面検討 N=5箇所 ※ () は変更前
一般調査業務	解析等調査業務						
・FWD調査 N=32点(26点)	・データ解析 N=32箇所(26箇所)						
・小口径ボーリング N=6箇所	・断面検討 N=5箇所 ※ () は変更前						
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,695,000						
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,783,000						
9 当 初 の 期 間	令和元年11月22日 ~ 令和2年3月25日						
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —						
11 変 更 理 由	現地踏査の結果、点検時より舗装路面が悪くなっていたため、調査・解析業務の距離を延長したため。						

変更契約報告書

1 業 務 名	笠岡市道路台帳補正業務		
2 業 務 位 置	笠岡市 市内全域		
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号		
5 業 種	その他		
6 業 務 内 容 (概 要)	台帳補正業務 認定 新規認定 0.39km 廃止認定 1.50km(1.58km) 変更 道路拡幅改良 1.95km(1.90km) 路線変更 0.89km(0.34km) その他 1式 ※ ()は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,240,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,933,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年11月8日 ～ 令和2年3月27日		
10 変 更 後 の 期 間	— ～ —		
11 変 更 理 由	業務期間中に台帳補正を必要とする路線の諸数量に異同が生じたため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	舗装補修調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 旭が丘 外 地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 (概 要)	一般調査業務 ・FWD調査 N=41点(31点) ・小口径ボーリング N=4箇所 ※ () は変更前 解析等調査業務 ・データ解析 N=41箇所(31箇所) ・断面検討 N=4箇所
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,420,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,574,000
9 当 初 の 期 間	令和元年11月22日 ~ 令和2年3月25日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	現地踏査の結果、点検時より舗装路面が悪くなっており、調査・解析業務の距離を延長したため。

変更契約報告書

1 工 事 名	市道大冨73号本谷岩崎線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大冨	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=22.1m(変更前 20.0m) W=2.5~5.6m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,430,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,606,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月6日	～	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月6日	～	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	法面掘削を行ったところ、軟岩が想定より少なく砂質土であったため張りコンクリート及び植生シートに変更し、また、残土処分についても草混じり土のため処分費が変更になるため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道助実追分線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	小平井	地内
3 契 約 者	上新建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市茂平729番地の22		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=39.5m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,117,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥10,450,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月6日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	警察との協議で、歩行者の安全確保のために交通誘導員を設置するよう指示があったため、交通誘導員を計上し、既存法面に草混じり土が多く堆積していたため、既存法面の表土撤去及び処分を計上するため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道東大戸220号田淵才崎線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	(株)山陽KSC		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南53番7		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=7点 現地測量 A=7800㎡(7400㎡) 路線測量 L=370m (350m) 用地測量 A=11400㎡ 設計業務 道路詳細設計 L=370m(350m) ※ ()は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,480,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,645,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年7月18日	～	令和2年1月31日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年7月18日	～	令和2年3月27日
11 変 更 理 由	路線測量を行った結果、路線延長に異同があったため、路線測量及び道路詳細設計の延長を増とするため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道茂平148号長瀬咎無線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	(株)ウエスコ岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区島田本町2丁目5番35号		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=8点 現地測量 A=15,000㎡ 路線測量 L=310m 設計業務 道路詳細設計 L=310m W=22m 平面交差点詳細設計 N=2か所 地盤改良設計 N=1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,360,000		
8 変更後の契約金額	—		
9 当 初 の 期 間	令和元年7月8日	～	令和2年2月28日
変更後の期間①	令和元年7月8日	～	令和2年3月31日
10 変更後の期間②	令和元年7月8日	～	令和2年7月31日
11 変 更 理 由	関係機関との協議に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	有江排水路改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	走出	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川工事 L=102m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥10,340,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月15日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年10月15日	～	令和2年5月29日
11 変 更 理 由	支障物件の移設に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	高島漁港防波堤3実施設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	高島	地先
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	設計業務 実施設計 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,885,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 期 間	令和元年12月20日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年12月20日	～	令和2年6月30日
11 変 更 理 由	本業務委託と関連し、業務を行っている高島漁港防波堤3測量調査基本設計業務の地質調査結果により、軟弱地盤の検討が必要となり工期延期となったことに伴い、その内容を使用し、業務を行う当該業務にも遅れが生じたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	敬愛園サービス棟2階トイレ改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	神島外浦	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6		
5 工 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	建築工事一式 機械設備工事一式 電気設備工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,610,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和2年2月20日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和2年2月20日	～	令和2年9月30日
11 変 更 理 由	新型コロナウイルス感染拡大により、メーカー協力会社からの部品供給に遅延が生じ、便器等の設備機器が受注停止となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	天神川河川改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	(有)大島組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島字夏目4856番12		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川工事 L=53.6m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,634,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和2年1月14日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和2年1月14日	～	令和2年5月29日
11 変 更 理 由	工事に必要となる用地の交渉に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	山城川河川改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	水路工 L=34.6m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,710,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月19日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月19日	～	令和2年7月31日
11 変 更 理 由	仮設道路設置に伴う借地の交渉に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道用之江大迫線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	上新建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市茂平729番地の22		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=10.0m W=3.9~9.1m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,123,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,047,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年11月22日	~	令和2年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	~	—
11 変 更 理 由	表土を剥取ったところ、湧水が多く軟弱であったため、碎石で置き換え施工するために不足土運搬及び残土処理が増となり、また地元協議により、ポストコーンの設置を減としたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	富岡15号橋補修(補強)工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	富岡	地内
3 契 約 者	(有)奥野建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡507番地の45		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁保全工事 橋長 L=3.6m 幅員 W=3.3m ひび割れ補修工 L=0.7m 断面修復工 V=0.56m3(変更前 0.51m3)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,619,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,191,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月20日	～	令和2年3月25日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果、当初予定していた工法ではプラント設置ヤードの確保が困難なため、作業が行える左官工法へ変更し、また、当初、橋梁下の水路を取壊し、作業スペースを確保する予定だったが、生活排水が流れており、なおかつ取壊しを行わず作業が可能となったため、取壊し、水路復旧が減となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道小平井12号坂竹皿池尻線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	小平井	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=83.0m W=6.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,699,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,657,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年11月8日	～	令和2年3月25日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地測量の結果、路体盛土工を変更し、また、施工箇所に宅地内の排水管があり、排水機能を維持するため仮設工が増となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	平谷川河川改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸3518番地1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川工事 L=45.8m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,151,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月5日	～	令和2年3月25日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月5日	～	令和2年5月29日
11 変 更 理 由	工事に必要となる仮設道路用地の交渉に、不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	金崎大橋補修(補強)その2工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	上新建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市茂平729番地の22		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁保全工事 L=55.0m W=10.0m 断面修復工(左官工法) V=1.80m ³ ひび割れ補修工(リハビリシリンダー工法)L=524m 表面処理工 A=1940m ² 表面被覆工 A=1940m ²		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥84,150,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年8月6日	～	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期 ①	令和元年8月6日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期 ②	令和元年8月6日	～	令和2年5月29日
11 変 更 理 由	仮設足場撤去に伴う交通規制について、関係機関との協議に時間を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道走出214号栗山井立線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	走出	地内
3 契 約 者	(株)森山		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市走出2119番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=20.0m W=4.1~9.1m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,365,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,859,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月20日	~	令和2年3月25日
10 変 更 後 の 工 期	—	~	—
11 変 更 理 由	本路線と接続する市道走出新賀線とのすり付けの関係により、舗装版破碎、下層路盤の面積が減となり、また、当初、ポストコーンを設置する予定だったが、舗装工事と一緒に施工することとしたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	旗漕地川河川改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸743番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川改修工事 L=63m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,051,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,866,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年7月18日	～	令和2年1月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年7月18日	～	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	掘削したところ、現況地盤の状態が悪く、埋戻しの締固めができないため、埋戻工の一部を埋戻コンクリートに変更し、また、施工に伴い支障となる竹及び立木の伐採が必要となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道神島149号線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	神島	地内
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=59.9m(変更前 50.0m) W=3.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,750,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,916,000		
9 当 初 の 工 期	令和2年1月10日	～	令和2年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	路肩の悪い箇所があり, 既設道路との取付けをするため施工延長を追加し, 舗装復旧で既設道路の高さが低い箇所があり, 水が溜まらないように全面の舗装復旧を追加するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道当辺線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大宜	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸743番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=73.5m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,994,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月13日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月13日	～	令和2年7月31日
11 変 更 理 由	土留工の工法検討に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道走出119号北大門浅香線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	走出	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦69番地の2		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=105m W=6.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,875,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,350,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年11月8日	～	令和2年3月25日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	掘削を行ったところ、土質が軟岩であることが分かったため、掘削の土質区分を変更し、また、法面保護の工法についても植生マットから植生基材吹付に変更し、さらに、現地踏査の結果、草根混じり土及び木の根の処分が必要となったため処分を追加するため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道尾坂87号八重垣仁後谷線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	尾坂	地内
3 契 約 者	(株)山陽KSC		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南53番7		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 現地測量 A=3,900㎡ 路線測量 L=110m 用地測量 A=7,200㎡ 設計業務 道路詳細設計 延長 L=100m 幅員 W=5.0m 橋梁概略設計 延長 L=10m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,730,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,785,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年9月19日	～	令和2年1月31日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年9月19日	～	令和2年3月27日
11 変 更 理 由	地元協議により法面に擁壁を設置する計画となり、法面構造物の検討の打合せが追加となったため、協議回数を増とするため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道吉田91号池尻大塚線地質調査解析業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	吉田	地内
3 契 約 者	内海建設コンサルタント(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区北長瀬本町13番54号		
5 業 種	地質調査		
6 業 務 内 容 (概 要)	調査 ボーリング 16m 標準貫入試験 10回 挿入式孔内傾斜計 1式 自記水位計 1式 解析 既存資料の収集・現地調査 1式 資料整理とりまとめ 1式 地盤特性検討 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,400,000		
8 変更後の契約金額	—		
9 当 初 の 期 間	令和元年6月26日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年6月26日	～	令和2年8月28日
11 変 更 理 由	地すべり運動の有無の確認について、孔内傾斜計及び自記水位計の観測が1年間必要であるため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	鳥ノ江川測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	西大島	地内
3 契 約 者	(株)山陽KSC		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南53番7		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=4点 現地測量 A=600㎡ 路線測量 L=50m 用地測量 A=800(300)㎡ 設計業務 護岸設計(片岸)L=13.0(27.0)m 護岸設計(両岸)L=35.0(13.0)m ※()内は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,090,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,299,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年9月19日	～	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年9月19日	～	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	現地踏査の結果、当初計画していた改修区間以外の護岸に崩壊等を確認したため、護岸詳細設計の延長を増とし、これに伴い必要な用地が一筆追加となったため、用地測量に係る項目を増とするため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道神島外浦線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	神島外浦	地内
3 契 約 者	(有)東測量設計		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島3109番地の2		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 路線測量 L=80m 用地測量 A=3,100㎡		
	設計業務 道路詳細設計 延長L=180m 幅員W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,695,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 期 間	令和元年9月27日	～	令和2年3月19日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年9月27日	～	令和2年6月30日
11 変 更 理 由	地元協議の日程調整に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道用之江84号線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	上新建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市茂平729番地の22		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 側溝工 L=41.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,784,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和2年2月14日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和2年2月14日	～	令和2年5月29日
11 変 更 理 由	交通規制について地元調整に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	行長池廃止工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	押撫	地内
3 契 約 者	上新建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市茂平729番地の22		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	ため池廃止 堤体掘削工 L=10.0m W=10.2m V=126m ³ 導水路 L=24.1m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,938,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和2年3月19日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和2年3月19日	～	令和2年7月21日
11 変 更 理 由	当初計画していた仮設道の場所が地権者との折り合いがつかず、仮設道の計画に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道大島中119号後々市川手線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	(株)グリーン		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市関戸773番地1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=58.0m(変更前 60.0m) W=6.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥10,868,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥12,408,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月7日	～	令和2年3月13日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年10月7日	～	令和2年3月31日
11 変 更 理 由	既設石積水路が悪い箇所があるため、現場打水路に変更し、また、警察協議の結果、路面標示(止まれ)の設置を追加するため舗装を追加施工し、さらに、終点側の田への出入りを考慮し、延長を減とするため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	尾坂川3号橋橋梁災害復旧工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	甲弩	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸743番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	橋梁災害復旧工事 橋長 L=31.0m 幅員 W=3.5m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥41,965,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月12日	～	令和2年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月12日	～	令和3年3月26日
11 変 更 理 由	資材調達に不測の日数を要し、また、取水期での河川工事に制限があるため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道茂平148号長瀬笹無線軟弱地盤解析業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	興亜開発(株)中国四国支店		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区今1丁目7番11号		
5 業 種	地質		
6 業 務 内 容 (概 要)	ボーリング 15m 地質解析業務 1式 軟弱地盤技術解析業務 1式 標準貫入試験 15回 シンウオールサンプリング 1本 室内土質試験 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,576,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 期 間	令和元年7月12日	～	令和元年11月29日
10 変 更 後 の 期 間 ①	令和元年7月12日	～	令和2年3月31日
変 更 後 の 期 間 ②	令和元年7月12日	～	令和2年7月31日
11 変 更 理 由	解析業務に伴う関係業者との調整に時間を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	用之江川河川改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸743番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川改修工事 延長L=22.8m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,689,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月9日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月9日	～	令和2年6月30日
11 変 更 理 由	工事に必要となる仮設道路用地の交渉に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	切子川河川改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	河川改修工事 L=65m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥19,250,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月17日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年10月17日	～	令和2年5月29日
11 変 更 理 由	ボックスカルバートの製作に時間を要しており納品が遅れるため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	笠岡市住宅マスタープラン見直し及び笠岡市公営住宅等長寿命化計画見直し業務		
2 業 務 位 置	笠岡市地内		
3 契 約 者	昭和(株)岡山営業所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区天神町1番7号		
5 業 種	都市計画地方計画		
6 業 務 内 容 (概 要)	笠岡市住宅マスタープラン(笠岡市住生活基本計画)見直し業務 一式 笠岡市公営住宅等長寿命化計画見直し業務 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,480,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 期 間	令和元年9月10日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年9月10日	～	令和2年7月31日
11 変 更 理 由	本市の公営住宅の立替・統廃合について住民から意見が出されたことから、公営住宅等長寿命化計画の改訂について住民の意見との整合を図るため不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	東吉原排水路改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸3518番地1		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	水路工 L=84m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,687,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和2年3月26日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和2年3月26日	～	令和2年9月30日
11 変 更 理 由	本工事の施工に必要となる仮設道路の借地について、地権者との交渉に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	子カイ下排水路改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	押撫	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	排水路改修工事 L=21.0(変更前:53.5)m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,300,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,420,000		
9 当 初 の 工 期	令和2年1月10日	～	令和2年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	工事に必要となる土地の同意が得られないため、工事範囲の一部を延長減とし、また、水路工は、現場打ち水路で行う予定であったが、生コンクリートの運搬経路の確保が困難となったため、二次製品のコルゲートU字フリュームに変更するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	笠岡市老人福祉センター外壁劣化修繕工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	十一番町	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地		
5 工 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	建築工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,600,500		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,991,000		
9 当 初 の 工 期	令和2年1月24日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	劣化修繕の実績による変更		

変更契約報告書

1 工 事 名	旧北川分団第1部消防機庫解体工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	甲 弩	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地		
5 工 種	解体		
6 工 事 内 容 (概 要)	消防機庫解体 CB造2階建て 42.14㎡ 警鐘台撤去 1式 外構(擁壁, CON舗装等)撤去 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,575,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,696,000		
9 当 初 の 工 期	令和2年2月14日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	整地を残土利用から, 砕石敷きに変更し, 旧侵入か所の道路路肩の補強を行うため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	笠岡市消防団大島分団第1部消防機庫建設に伴う造成工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	(株)コウケン		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜946		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	造成工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥24,222,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月9日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月9日	～	令和2年7月31日
11 変 更 理 由	隣接工事(県道部拡幅工事)が当初は、12月末に工事が完了する予定でしたが、電柱移転に不測の日数を要し、完了時期が3月中旬頃まで延期されることが判明したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	笠岡市民会館非常用蓄電池設備改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	六番町	地内
3 契 約 者	(株)中電工笠岡営業所		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市四番町2番3号		
5 工 種	電気		
6 工 事 内 容 (概 要)	電気設備工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,830,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和2年1月14日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和2年1月14日	～	令和2年4月30日
11 変 更 理 由	新型コロナウイルスの影響により、製造工場からの出荷が遅れているため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	白石島港待合所整備工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(株)三宅組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡4915番地の3		
5 工 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	・待合所 鉄骨造1階建て 床面積 83.5㎡ ・建築工事 一式 ・外構工事 一式 ・撤去工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥51,040,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月11日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月11日	～	令和3年3月31日
11 変 更 理 由	想定地盤と異なっていたため、新たに基礎の見直し及び施工方法の検討が必要となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	白石島港待合所整備に伴う機械設備工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(株)アクア美保		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市入江382番地の1		
5 工 種	機械器具設置		
6 工 事 内 容 (概 要)	・機械設備工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥10,566,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月24日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月24日	～	令和3年3月31日
11 変 更 理 由	建築工事(白石島待合所整備工事)の一時中止及び工期延期に伴う変更。		

変更契約報告書

1 工 事 名	白石島港待合所整備に伴う電気設備工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(株)中電工笠岡営業所		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市四番町2番3号		
5 工 種	電気		
6 工 事 内 容 (概 要)	・電気設備工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,520,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年12月19日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年12月19日	～	令和3年3月31日
11 変 更 理 由	建築工事(白石島待合所整備工事)の一時中止及び工期延期に伴う変更。		

変更契約報告書

1 工 事 名	中央小学校屋内運動場トイレ改修に伴う設備工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	八番町	地内
3 契 約 者	(株)イズミ設備		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉浜1004番地1		
5 工 種	管		
6 工 事 内 容 (概 要)	衛生設備工事 一式 給排水配管工事 一式 電気設備工事 一式 撤去処分 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,816,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和2年1月24日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 工 期	令和2年1月24日	～	令和2年4月30日
11 変 更 理 由	新型コロナウイルス感染拡大による受注停止のため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	笠岡小学校ブロック塀改修実施設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	(株)玄場建築設計事務所笠岡事務所		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市五番町5-79		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 一式 設計業務 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,958,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 期 間	令和2年3月13日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	令和2年3月13日	～	令和2年5月31日
11 変 更 理 由	改修方針等学校との協議及び地元調整等に不測の日数を要するため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	貫閑講堂耐震診断及び劣化調査業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	(株)あい設計岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区駅前町2丁目5番24号		
5 業 種	建築		
6 業 務 内 容 (概 要)	木造平屋建て一部2階建て 延べ床面積745.28㎡ 耐震診断業務 一式 劣化調査業務 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,610,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,192,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年10月25日	～	令和2年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年10月25日	～	令和2年5月29日
11 変 更 理 由	劣化調査により白蟻被害等が判明した箇所の補修を本復旧せず仮復旧とし、また、耐震診断の評価取得に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	旭が丘市有地内階段撤去工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	旭が丘	地内
3 契 約 者	上新建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市茂平729番地の22		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	階段撤去 構造物撤去工 1式 コンクリート擁壁工 L=4m 付帯工 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,288,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和2年3月27日	～	令和2年3月27日
10 変 更 後 の 工 期	令和2年3月27日	～	令和2年5月29日
11 変 更 理 由	資材調達がコロナウィルスの影響により不測の日数を要するため。		